

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年04月30日

計画の名称	上富田町における住宅・建築物の耐震化と住環境の向上（第1回変更）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	上富田町												
計画の目標	『地域の実情に応じた適切なセーフティネットを構築するため、豊かで安全でゆとりある住まい・まちづくりを実現する。』 『町営住宅の安全性の向上を図り、安心で快適に暮らすことができる住環境の整備を実現する。』 『老朽危険空き家等の除却による良好な居住環境の形成を図る。』												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	81	A	81	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	町営住宅の長寿命化率 長寿命化計画に基づく長寿命化修繕を実施した割合 (長寿命化修繕実施戸数) / (長寿命化計画に位置付けられた戸数)	48%	%	100%
2	老朽化した民間不良空き家等の除却推進 居住環境の整備改善を図るため除却に至った不良空き家等の数	0戸	戸	4戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	上富田町	直接	上富田町	-	-	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業	上富田町						72	-	
	A15-002	住宅	一般	上富田町	直接	上富田町	-	-	地域住宅計画に基づく事業	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	上富田町						6	-	
	A15-003	住宅	一般	上富田町	間接	民間	-	-	地域住宅計画に基づく事業	空き家再生等推進事業(除却)	上富田町						3	-	
											小計							81	
											合計								81

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 当該事業担当課にて実施	事後評価の実施時期 令和3年4月
	公表の方法 ホームページにて公表予定
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	町営住宅の安全性の向上を図り、安全で快適に暮らすことができる住環境の整備を実現する。 老朽危険空き家等の除却による良好な居住環境の形成を図る。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
不良空き家等の危険空き家については、空家法に基づき所有者の責任において適正な管理を促すとともに積極的に対策を講じていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	町営住宅の長寿命化率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	除却した空き家数	
	最終目標値	4戸
	最終実績値	50戸